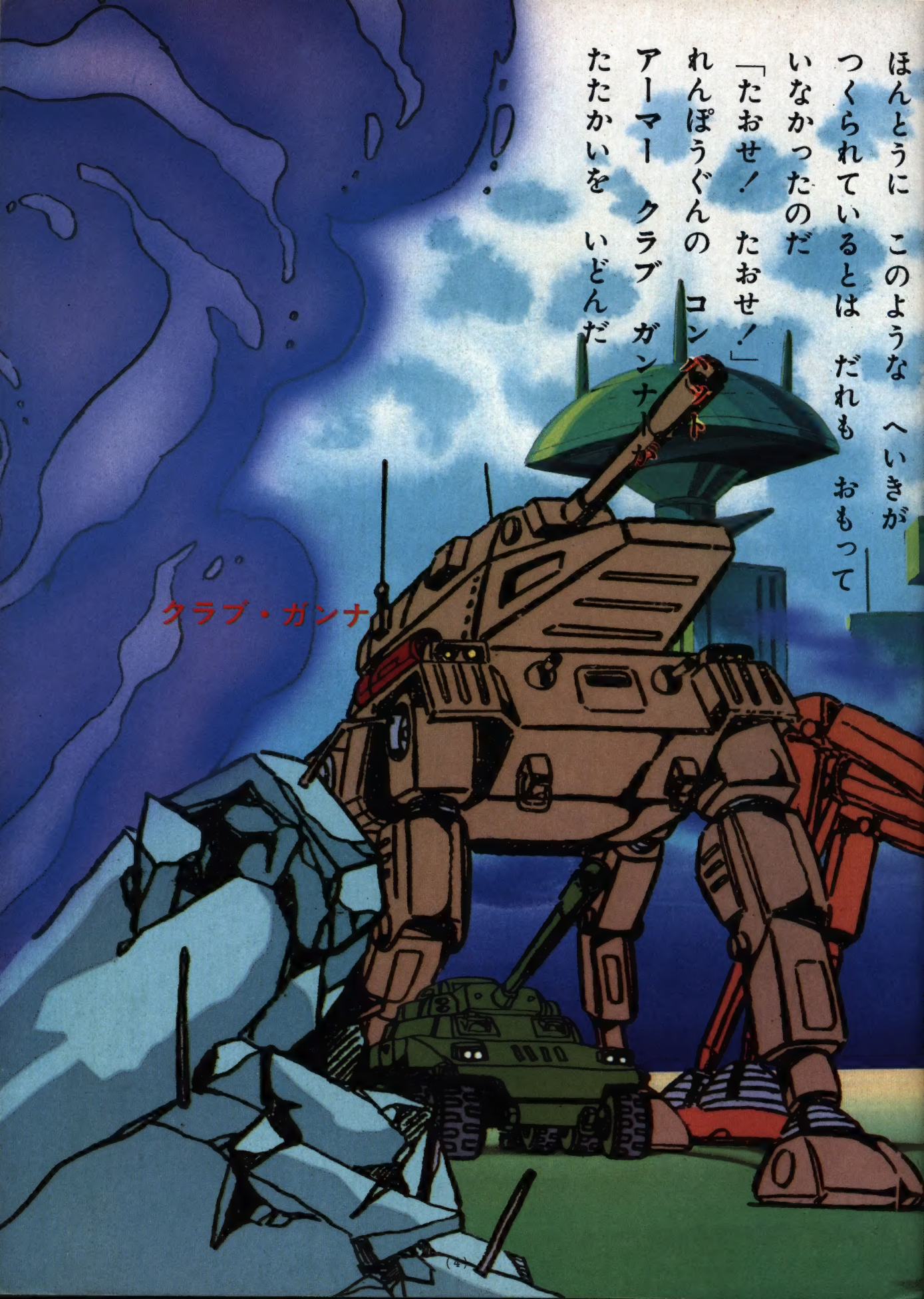
•アニメーション★フラッシュ• 30
たいようきば
太陽の牙
ダグラム
•アニメーション★フラッシュ• 30 太陽の牙 ダグラム
栄光社
EIKOSHA

ちきゅうが　かいたくした
しょくみんせい　デロイアで
あるひ　はんらんが　おこった
ひゃくごじゅうねんもの
ながいあいだ　ちきゅうじんから
どれいのように　あつかわれてきた
デロイアじんの　いかりが　ばくはつ
したのだ
「ダグラムだ！」
デロイアに　ある　ちきゅう

コンバット・アーマー
ダグラム
全高9.63m
重量20120kg
標準武装　アーム・リニアガン
20㎜チェーンガン
スモーク弾弾筒
れんぽうぐんの　きちは
おおさわぎに　なった

「あれが うわさの ダグラムか！」
れんぽうぐんは コンバット
アーマーダグラムの しゅつげんに
おどろいた まさか しょくみんせいで
デザート・ガンナー

ほんとうに　このような　へいきが
つくられているとは　だれも　おもって
いなかったのだ
「たおせ！　たおせ！」
れんぽうぐんの　コンバット
アーマー　クラブ　ガンナーが
たたかいを　いどんだ

「どこからでもこい！」
ダグラムに　のっているのは
みかたであるはずの　ちきゅうの
わかもの　クリンだった
クリンには　ろくにんの
デロイアじんの　なかまがいた
「クリン　ヘリコプターは
おれたちに　まかせろ！」
ロッキーとチコが　イーガンで
ヘリコプターを　ねらう
連邦軍戦闘ヘリ
デューイ
アビテートF44A
クラブガンナー
チコ　ビエンテ

クリン・カシム

ダグラムの　カノンほう　こうげきに
クラブ　ガンナーは　あっとうされて
いった
「ちがう　おれたちの　コンバット
アーマーとは　ぜんぜんせいのうが
ちがう」
ついに　クラブ　ガンナーは　ダグラムに
あしを　ふきとばされて　ドスーンと
もんどりうった
「クリン　たちは　ひきあげるぞ！」
クリン　たちは　きちを　はかいして
にげさった

ダグラムの武器
ターボザックリニアガン

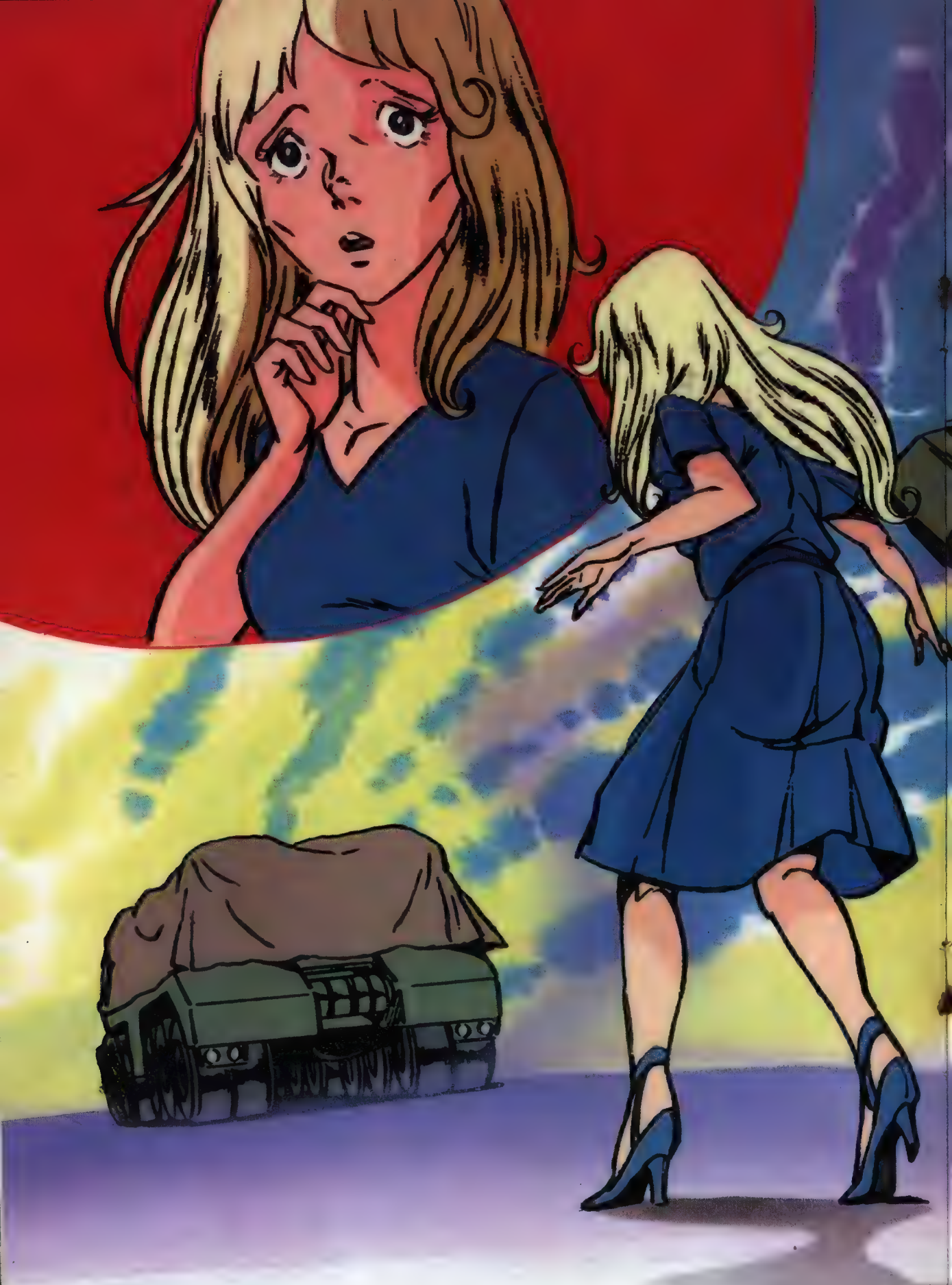
「クリンくんが
ダグラムに
のっている？」
デロイアを おさめる
だいひょうしゃ
フォンシュタインと
ちきゅうからきている
ラコックほさかんは
とまどいを みせた
なぜなら クリンの
おとうさんこそが
デロイアを しはいしている
ドナン カシム
フォンシュタイン大佐

いちばん　えらいひとだった
からだ
「どうしますか　かっかに
しらせますか?」
「たとえ　かっかの　むすこ
さんでも　われわれに　はむか
ものは　みんなてきだ　ようしゃは
せん」
フオンシュタインは　ダグラムを
たおせと　ぐんに　めいれいを
だした

きちを　こうげきしてにげた
クリンたちは　しょくりょうと
ねんりょうを　ほきゅうする
ために　ボナールの　まちへ
たちよった　クリンは　そこで
おさななじみの　デイジーに
ばったりと　であった
「デイジー?!　どうして　こんな
ところに…」
デイジーは　がっこうを
やめて　デロイアに
わたった　クリンを　しんぱい
して　ちきゅうから　おって
きていたのだ
デイジー・オーセル

デイジーは　めになみだを
うかべて　クリンを　とい
つめた
「どうしてなの……　どうして
ちきゅうじんの　あなたが
じぶんの　ほしを　てきに
まわすの」
「デイジー　きみは　なんにも
わかっていないんだ……
デイジー・
チコ
ビエンテ

ぼくたちが　たべている　しょくりょうは
みんな　このほしの　ひとたちが　つくって
いるんだ……　それなのに　このひと
たちは　じぶんの　つくったものも
まんぞくに　たべられず　どれいのよう
はたらかされているんだ……　ぼくの
とうさんが　そうさせているんだ」
クリン
カシム
ロッキー・アンドル
キャナリー・ドネット
ビリー

「ちがうわ　クリン！　あなたの
おとうさんは　ちきゅうの　ためを
おもって　やっているのよ！」
「ちきゅうさえ　よければ　デロイアの
ひとは　どうなっても　いいのか！
ぼくは　デロイアの　ひとが　にんげん
として　あつかわれる　よのなかを
つくるんだ！」
「クリン　まってえ〜！」
クリンは　デイジーを　のこして
くるまで　はしりさった

アビテートT10B
ブロックヘッド

「れんぽうぐんだ！」
やまみちに　はいった　クリンたちは
ザルツェフしょうさの　しきする
ぶたいに　はっけんされた
「ダグラムを　にがすな！」
クラブ　ガンナーを　うわまわる
せいのうを　もつ　ソルティックが
こうげきを　かいしした

「くたばれ　ダグラム！」
ソルティックが　にき
ダグラムを　はさみうちに
した
「くそ」
ダグラムは　おいつめられた

「クリン！ ターボ ザックの
リニア ガンを つかうんだ
メカに くわしい ハックルが
さけぶ

「よし！」

ダグラムの リニア ガンが
ソルティックの ぶあつい
そうこうばんを うちぬいた

「ソルティックの そうこうばんが?!」

ザルツェフしょうさは ダグラムの
せいのうの よさに きょうふした

ザルツェフ少佐

「とどめ！」
ダグラムは　はんげきに
てんじて　にきの
ソルティックを　はかいした
たたかいが　おわって
コックピットから
おりてきた　クリンに
ロッキーが　いった
「クリン　パルミナ
たいりくに　わたろう
あそこへ　いけば
おれたちの　なかまが
たくさん　いるよ」
クリンたち　ではなく
みんなが　つぶやいた

ソルティックH8
ラウンドフェイサー

クリンたちは　パルミナたいりくに
わたる　ふねに　のり　うみにでた
「デイジー　ごめんよ…　ぼくは
いま　デロイアの　ひとたちを
くるしめる　ちきゅうと　たたかわなく
ちゃ　ならないんだ」
デロイアじんだって　おなじにんげん
じゃないか…クリンは　そうおもった
ふたつの　ほしの　ひとたちが
なかよくできる　ひまで　クリンは
ダグラムで　たたかうだろう

Not evenjustice
I want to get truth,
正義なんかじゃない　ぼくは真実がほしい

発行所 株式会社 栄 光 社
〒578 東 大 阪 市 新 庄 西 75 番 地
〒173 東 京 都 板 橋 区 板 橋 1 － 6 － 5

発行者 北 村 市 蔵
制 作 本州製紙株式会社

定価 380円
雑誌コード61599－30